

## コール・リコール(個別受診勧奨)事業のお知らせ ～今年度は『胃がん検診』の受診を呼び掛けます～

秋田県全体において胃がんによる死亡者は、がん死亡の中でも上位を占めています。定期的に検診を受けて早期発見、早期治療に努めましょう。町では、胃がん検診を受けていただきたい方に電話連絡をし、検診の受診案内をします。

### ☑ コール・リコール(個別受診勧奨)対象者

胃がん検診無料クーポン券対象者のうち、8月末現在、まだクーポン券を利用していない方

#### <胃がん検診無料クーポン券対象者>

| 年齢  | 生年月日                |
|-----|---------------------|
| 50歳 | 昭和45年4月2日～昭和46年4月1日 |
| 52歳 | 昭和43年4月2日～昭和44年4月1日 |
| 54歳 | 昭和41年4月2日～昭和42年4月1日 |
| 56歳 | 昭和39年4月2日～昭和40年4月1日 |
| 58歳 | 昭和37年4月2日～昭和38年4月1日 |

### ☑ 方法・内容

秋田県総合保健事業団「がん検診コール・リコールセンター(☎018-884-5531)」から受診案内の電話がきます。電話の内容は、「検診受診状況の確認」と「検診の受診案内」です。

### ☑ 電話連絡の期間・時間

令和3年10月12日(火)～20日(水) 午前8:30～午後7:30

※電話で連絡がつかなかった方へは、受診の案内を後日郵送します。

### 日曜がん検診のお知らせ

「平日は受診が難しい」という方のために、能代厚生医療センターで【日曜がん検診】を実施します。

がん検診は1つの部位からでも受診できますので、まだの方はこの機会に受けませんか。申込の際は、「日曜がん検診の申し込みです」と伝えてください。※定員になり次第終了となります。

| 検診日                   | 医療機関                               | 予約受付時間            | 備考  |
|-----------------------|------------------------------------|-------------------|---|
| 10/24<br>11/7<br>12/5 | 能代厚生医療センター<br>(健診センター)<br>☎52-3111 | 平日のみ<br>午後2時～午後4時 | ・10/24は子宮頸がん検診はありません。<br>・11/7は乳エコー検査ができます。 |

平日のがん検診はジェイコー秋田病院(☎52-3127:直通)でも受診できますので、希望の方は直接病院へ予約をお願いします。

■問合せ先 福祉保健課 健康推進係 ☎76-4608

## 今年もインフルエンザを予防しましょう! ～10月からインフルエンザ予防接種が始まります～

全国的に新型コロナウイルス感染症が流行している中、冬期はインフルエンザとの同時流行が懸念されています。インフルエンザは毎年12月から3月頃にかけて流行します。感染力が非常に強いので、流行すると一気に感染者が増加します。

感染予防の対策は、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症で共通しています。

### インフルエンザとは

インフルエンザウイルスによる呼吸器感染症です。1日～3日の潜伏期間の後、**38℃以上の発熱**やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなどの**全身症状が急激に**現れます。高齢者、乳幼児、妊婦、持病(慢性閉塞性肺疾患、喘息、慢性心疾患、糖尿病など)を持った方は、特に重症化しやすいため注意が必要です。

### インフルエンザの予防

◇**流行前の予防接種**: 発症する可能性を減らし、もし発症しても、重症化を防ぎます。

※**新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから2週間以上空けることとされています。**

◇**手洗い**: インフルエンザは飛沫感染だけでなく、接触感染(ウイルスのついた手で口などを触りそこからウイルスに感染するもの)もあります。流水で15秒手洗いするだけでも手に残っているウイルスは約1%程度となります。**石けんで30秒ほどもみ洗いをして15秒ほど流水ですすぐと**手に残るウイルスの量は約**0.01%程度**になる等、手洗いによってウイルスの量を減らせることが厚生労働省からも報告されています。

手洗いがすぐできない場合は、アルコール消毒でも効果があります。

◇**マスクの着用**: 鼻、口、あごを覆い正しくつけましょう。(隙間がないようにできるだけ顔面に密着させる)

◇**適度な湿度の保持**: インフルエンザが流行する時期は乾燥しやすい時期です。空気が乾燥すると気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って50～60%に保つようにしましょう。こまめな部屋の換気も行いましょう。(1時間に5～10分程度)

◇**十分な休養とバランスのとれた栄養摂取**: バランスのとれた食事を摂取し、十分に睡眠をとるなどして体力、免疫力をつけることで感染を防ぐことができます。

◇**人混みや繁華街への外出を控える**: ウイルスを保持していても無症状であれば感染していると自覚できずに外出している方もいます。そういった方からウイルスをもらってしまい、感染してしまうこともあります。

### 町ではインフルエンザ予防接種費用の一部助成を実施しています

【助成接種期間】令和3年10月1日～令和4年2月28日

【助成対象者】

|                    |  |
|--------------------|--|
| 高齢者<br>(定期接種)      | 接種日に満65歳以上                                   |
|                    | 接種日に満60歳以上65歳未満の高度心・肺・腎機能等不全者で身障手帳1級程度をお持ちの方 |
| 若年者および妊婦<br>(任意接種) | 6か月児から高校生相当(平成15年4月2日以降に生まれた方)<br>妊婦         |

【助成回数】生後6か月児から13歳未満は2回、13歳以上は1回

【助成金】1,400円/回 ※医療機関の窓口で助成金を超えた額をお支払いください。

※乳幼児・妊婦の接種の場合は母子健康手帳を持参してください。

※接種開始日や料金などの詳細については、**各医療機関へ直接お問合せください。**

■問合せ先 福祉保健課 健康推進係 ☎76-4608